

苫小牧市特別職議員報酬等審議会への
諮問に関する要望書

令和6年1月12日

苫小牧市議会

令和6年1月12日

苫小牧市長 岩倉 博文 様

苫小牧市議会

議長 藤田 広美

苫小牧市特別職議員報酬等審議会への諮問に関する要望について

市議会議員は、市民の代表として、その活動は時代の変化とともに広範囲に及び、新たな時代に向けた成長戦略など専門知識も必要とされています。

そのため、議員活動に専念できる環境を確保するため、活動の対価にふさわしい報酬額が求められています。また、報酬の見直しは議会のさらなる活性化とともに、今後、議員を志す優秀な人材の確保にもつながります。

しかしながら、苫小牧市議会議員の報酬は平成5年12月の改正から30年にわたり据え置きが続いており、人口が同規模の他市より下回っている状況にあります。さらに、近年における物価高騰や社会保障費の増など社会情勢を考慮すると、議員報酬の見直しが必要と考えます。

よって、市長におかれましては、苫小牧市特別職議員報酬等審議会において、議員報酬の見直しについて諮問されることを強く要望いたします。